

男女に閑わらず幅広い人材の登用と制度を充実させ、働きやすさを実現するためさまざまな取り組みを行う株式会社メカニックの社員5人にお話を伺いました。

社員のステップアップを後押しして幅広い年齢層が活躍できる 株式会社メカニック



(写真左から)総務部課長 佐々木ひろ子さん、技術部 高橋米七さん、技術部 佐藤可奈さん、取締役技術部長 新橋康さん、企画部 佐藤智美さん

◆社員提案で令和3年5月から導入されるミズノ社製ワークウェア

株式会社メカニック

事業内容／農業水利施設、浄水・下水の水処理施設におけるプラントの設計・製缶・工事およびメンテナンス。太陽光、風力発電など再生可能エネルギーの運営。本市石橋地区における水田での営農。4月より営農型太陽光発電所「ひらた石橋ソーラーファーム」が稼働。

◆同社は令和3年1月にえるぼし認定企業(※)となりました。

※女性の活躍推進に関する取り組みの実施状況が優良であるなどの一定の条件を満たした場合に受けることができる制度。

会社での取り組み

- 時間外勤務が少なく、急きよ休んでも他の人がフォローできる体制を作っています。
- 施工管理技士などの資格をとる社員が多く、先輩からアドバイスを受けながら試験に向かうので合格率が高いです。
- 経験が豊富で技術力が高いベテラン社員に若手の指導役を担ってもらい長く活躍する方もいます。

新橋さん 丁寧に細かく指導することで若手が育ちます。何度も根気よく指導しています。成長した若手社員は会社の宝です。また仕事と生活の切り替えが大切だと思つていて、休日は趣味を楽しんでいます。

高橋さん

私が若いころは仕事を先輩のやり方を見て覚えるものでした。今は一つずつ丁寧に教えるという形に変わったと思います。社会人で働き始めた時に自分で書いた図面を外注先の社長からほめられたことがうれしくなり仕事の原点となっています。

佐々木さん

私は人事関係の業務を行っています。社員が自信を持ち業務の幅を広げることにつなげるため資格取得をすすめています。資格取得費用は全額会社で負担しています。今年の3月で設立35周年を迎えるときに「えるぼし」の認定をいただいたことは大変うれしいです。

佐藤(可)さん

製造業は未経験でしたが、優しく受け入れて指導してくれた先輩のおかげで仕事に慣れました。また最近資格を取得しました。今後も別の資格を取得して仕事に生かしたいです。そしていざなは後輩に仕事を教える立場になりたいと思います。

認定を受けた企業は、認定マークを商品や広告に掲示することことで女性の活躍を推進していることを積極的にPRでき、優秀な人材の確保や企業イメージの向上などにつながります。ぜひ、えるぼし認定の取得を目指してみませんか。

■問い合わせ／山形労働局雇用環境・均等室 023-624-8228

えるぼし認定を目指しませんか



写真提供 (株)メカニック

技術と経験を生かし(株)メカニックでは水力発電にも取り組んでいます。流況測定では女性技術者も第一線で活躍しています。